

6.215.



オーストリア 政府の勧告

福島の高放射線地域からの自主避難者
に対して、住宅、金銭その他の生活援助
や被災者、特に事故当時子供だった人
への定期的な健康モニタリングなどの
支援提供を継続すること。

区域外避難者の
住宅支援打ち切
り、避難指示解
除に伴う住宅供
与や医療窓口負
担免除の制限や
打ち切りなど
“必要な支援”を
していない。

日本政府の返答：フォローアップに同意する。

日本政府は子ども被災者支援法他にのっとって必要な支援を提供
している。福島県は、福島県民健康調査をしている。

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

GREENPEACE

6.216.



ポルトガル 政府の勧告

男性及び女性の両方に対して再定住に関する意思決定プロセスへの 完全かつ平等な参加を確保するために、福島第一原発事故の全ての被災者に国内避難民に関する指導原則を適用すること。

日本政府は「国内避難民に関する指導原則」を周知させておらず、避難所における運営、帰還政策における意思決定について、住民を交えた協議機関などなし。

日本政府の返答：フォローアップに同意する。

日本は、原則の主旨を尊重し、女性と男性のプロセスへの参加を確実にするための努力の継続をする。

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

GREENPEACE

6.217.



ドイツ
政府の勧告

特に許容放射線量を年間1ミリシーベルト以下に戻し、避難者及び住民への支援を継続することによって、福島地域に住んでいる人々、特に妊婦及び児童の最高水準の心身の健康に対する権利を尊重すること。

年間1ミリシーベルトの遵守どころか、年間20ミリ以下で避難指示解除、また、毎時0.23マイクロシーベルトという除染基準の緩和さえ検討

日本政府の返答：フォローアップに同意する

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

GREENPEACE

6.218.



メキシコ 政府の勧告

福島原発事故の被災者及び何世代もの
核兵器被害者に対して、医療サービス
へのアクセスを保証すること

メキシコ政府の
勧告の意図を
恣意的に解釈。

甲状腺検査の縮
小の動き

日本政府の返答：フォローアップに同意する。
日本は健康保険制度によって万人に医療サービスへのアクセスが
保障されている。そして原爆被ばく者援護法のもと、福島、長崎
の原発犠牲者への追加的な支援を提供している。（原爆被害者の
二世への放射能による遺伝的な影響に関する科学的知見がえられ
ていないため、日本は原爆被ばく者援護法によって原爆被ばく者
の2次世代への支援の提供は考慮していない。）

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

GREENPEACE

第37回国連人権理事会で森松明希子さんが演説

わたしは、2011年5月、福島の大災害から逃れるために、二人の子どもを連れて避難しました。

原発事故直後、放射能汚染は広がりました。

わたしたちには、情報は知らされず、無用な被ばくを重ねました。

空気、水、土壌がひどく汚染される中、わたしは、汚染した水を飲むしかなく、赤ん坊に母乳を与えてしまいました。

放射能から逃れ、健康を享受することは基本的原則です。日本の憲法は、「全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ平和のうちに生存する権利」と書かれています。

しかし、日本政府は市民をまもるための施策は、ほとんど実施してきませんでした。

そのうえ、日本政府は放射線量の高い地域への帰還政策にばかり力を注いでいます。

日本政府は、国連人権理事会での勧告を、ただちに、完全に受け入れ、実施をしてください。

国連加盟国のみなさんの日本の人々の権利擁護のはたらきに感謝します。今後も福島、そして東日本の、特に、脆弱な子どもたちを、さらなる被ばくからまもることに力をかしてください。

ありがとうございました。

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

GREENPEACE



2018年3月19日国連人権理事会で演説する森松明希子さん（国連WEBより）

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

GREENPEACE

第38回国連人権理事会 IDP(国内避難民) 原則20年 パネルディスカッション



パネルディスカッションでは、

- ・ 基礎的データ収集の重要性
- ・ 国内避難民当事者の意思決定参画の重要性
- ・ 子ども、女性避難者がより深刻に影響を受けること

などが指摘された。

なお、IDP原則は、多くの国で法律などに参照されている。

growing challenges indeed. It is an opportunity to
to and facilitate (写真はIDPの権利特別報告者 国連WEB

GREENPEACE

東日本大震災避難者の会

Thanks & Dream

第38回国連人権理事会 IDP(国内避難民) 原則20年 サイドイベント

国内避難民の権利の特別報告者・オーストリア、ホンジュラス、ウガンダ代表团主催サイドイベント
「In Their Own Words」に南スーダン、ナイジェリア、メキシコの「国内避難民」と並んで東電福島原発事故避難者が登壇し、実情を訴えた。

June 27th
11h30 - 13h00
Room XXV
Palais des Nations,
Geneva

Follow the event via
Twitter at #GP20

IN THEIR OWN WORDS
HUMAN RIGHTS COUNCIL SIDE EVENT
ON INTERNAL DISPLACEMENT
BY INTERNALLY DISPLACED PEOPLE

Four people living in internal displacement tell us what they need to get their lives back on track.

案内状

GREENPEACE

PERMANENT MISSION OF AUSTRIA TO THE UNITED NATIONS
UNITED NATIONS HUMAN RIGHTS OFFICE IN GENEVA
GP20 PREVENT PROTECT RESOLVE



東日本大震災避難者の会
Thanks & Dream